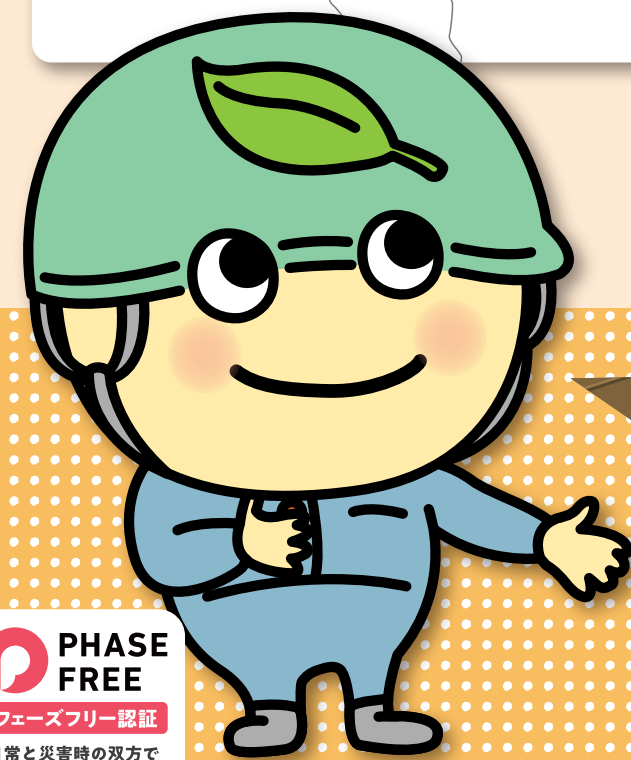


あたしたちの防災力

木場公園



都立公園の多くは、発災時には避難場所や、救出・救助部隊のヘリコプターが離発着する広域防災拠点としての役割を果たします。

その中でも、区部・多摩地域において大きな被害が想定される地域に近接し、自衛隊をはじめとする救出・救助部隊のヘリポートやベースキャンプなどの活動スペースの確保が可能な都立公園が「大規模救出・救助活動拠点候補地」に指定されています。

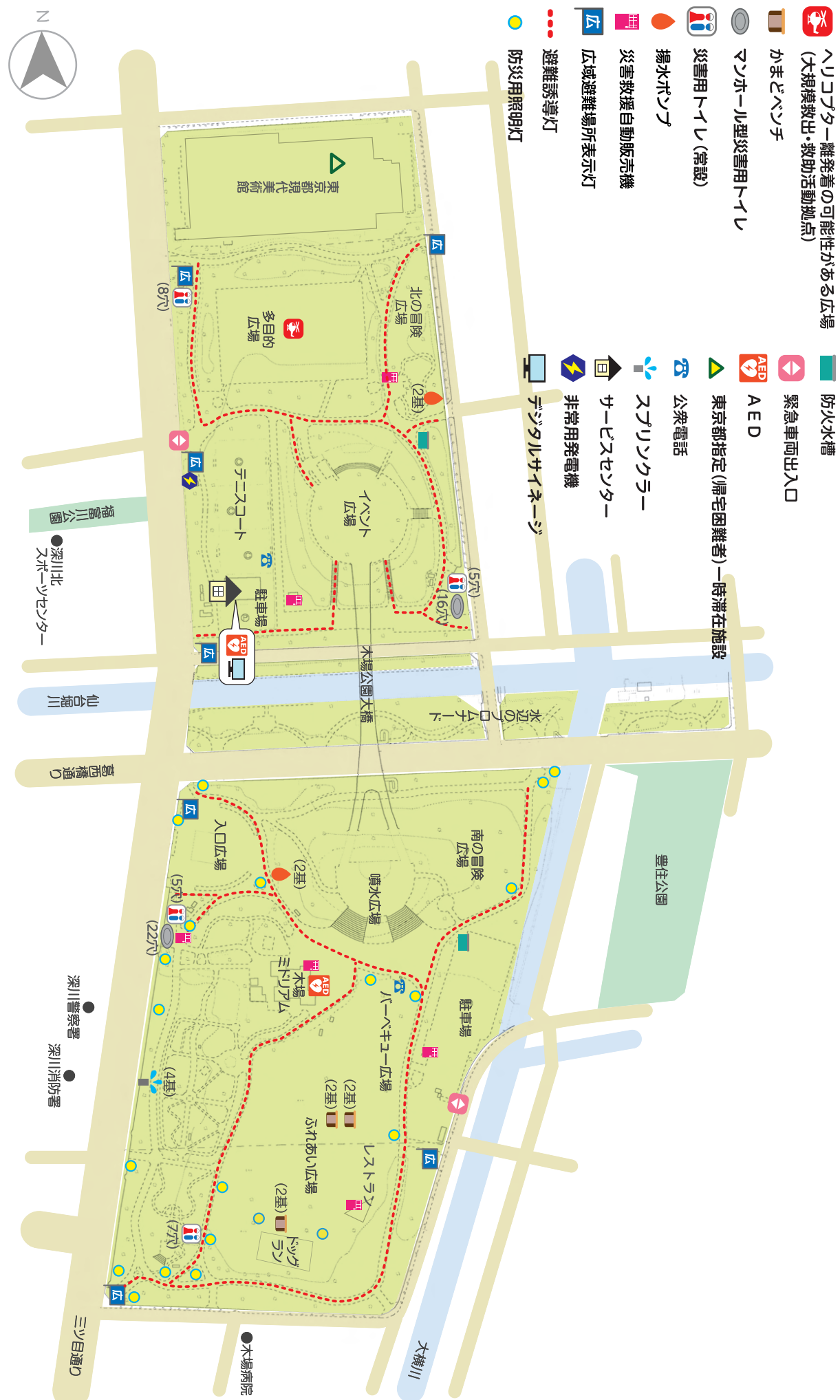
これらの公園は、発災時に自衛隊、消防、警察等の広域支援・救助部隊が、被災者の救出及び救助活動を行う拠点として活用できるよう整備されています。

(公財)東京都公園協会は、東京都や地元区市等と連携し、これら防災上重要な役割をもつ公園の機能を十分発揮できるよう日頃から防災対応力の向上に取り組んでいます。



公益財団法人東京都公園協会

木場公園の防災施設マップ



わたしたちの防災力 発行日：令和7年3月 木場公園サービスセンター 〒135-0023 東京都江東区平野4-6-1 ☎ 03-5245-1770
発行：公益財団法人 東京都公園協会 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザハイア9・10F ☎ 03-3232-3171



**ヘリコプター離発着の可能性がある
広場（大規模救出・救助活動拠点）**



○ **ランホ**

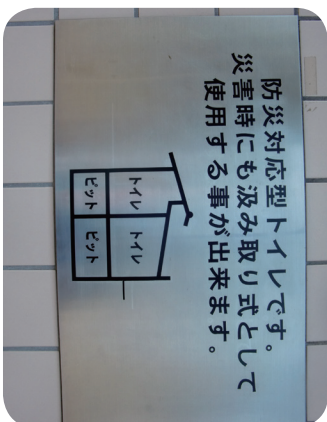
災害時には、ランホールの蓋を外してテントを設けられます。



・小型災害用トイレ



 災害用



トイレ(常設)

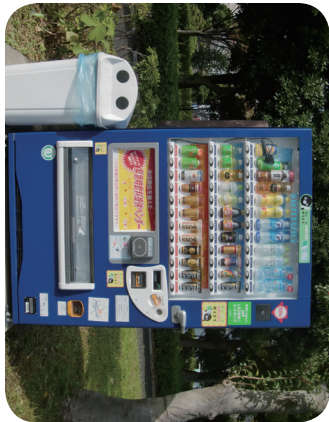


 **かまどベンチ**
 普段はベンチですが、災害時には座る部分を外して、「かまど」として炊き出しなどに用いることができます。



● 湯水ポンプ

トイレラインが絶たれた時に、トイレ用水や生活雑用水を確保できます(飲料水としては使用できません)。



災害救援自動販売機

災害時、一定の条件が揃った時に飲料を無償提供する機能が備わった自動販売機です。



広域避難場所表示灯



● 防災用照明灯(ソーラー照明灯)



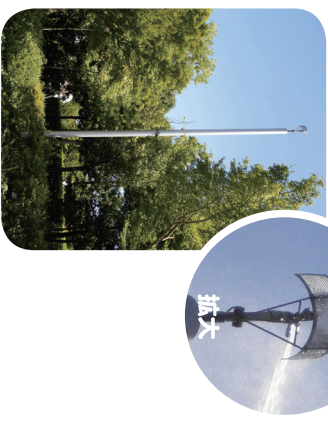
防火水槽
地中に埋められた水槽で、消防隊や消防団、地域の防災市民組織などが、消防水利として活用します。



緊急車両出入口



AED



スプリングラ-



東京都公園協会ホームページ「防災公園を知ろう」
URL: <https://www.tokyo-park.or.jp/special/bousai/>

マシナリ型災害用トイレ	災害用トイレ (常設)		かまど ベンチ	災害救援 自動車救急機	AED
箇所数	穴数	箇所	基	箇所数	台数
2	38	4	6	6	2

木場公園の防災上の取り組み

災害時や緊急時に備え、防災対応力の強化と普及啓発に取り組み、安全・安心な公園づくりを進めています。

大規模救出・救助活動拠点の確保

自衛隊などのヘリコプターの離発着場所やベースキャンプとなる大規模救出・救助活動拠点の確保は木場公園の大きな役割の1つです。

大規模救出・救助活動拠点には、多目的広場が指定されており、関係機関と連携を進めるとともに訓練を行っています。



ヘリコプター離発着訓練
(警視庁交通事故救助訓練)



毎年実施する江東区総合防災訓練に参加

避難場所としての取り組み・地域との連携関係の構築

発災時の延焼火災などから身を守る避難場所としての機能を発揮するため、公園近隣の住民の皆さまや地元消防署等との訓練を実施し地域との連携強化を図っています。



近隣町会との防災訓練（応急救護訓練）

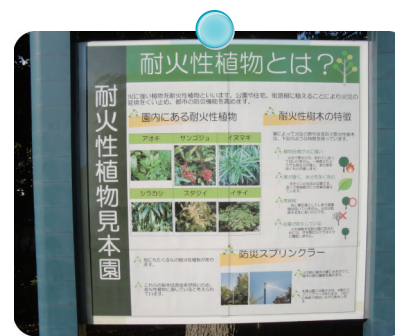


近隣町会との防災訓練
(マンホール型災害用トイレテントの組立)

トピックス

防災スプリンクラーと耐火性植物

南地区三ツ目通り側には耐火性の植物が植えられています。また、高さ 8m の 4 基の防災スプリンクラーがそれらをぬらすことにより、火災の延焼をくい止め、都市の防災機能を高めるようになっています。



2011年3月11日の時の木場公園

東日本大震災発生時、公園の近隣企業の方など、数千人が木場公園に避難をして来られました。



防災意識の普及

イベントや防災訓練において、防災関連プログラムを実施し、来園者の方の防災意識の普及啓発を図っています。楽しみながら、防災を学んでいただけるよう、様々な工夫をしています。



地元消防署や警察署等と連携した「防災フェスタ」



木場公園オリジナル
防災チラシの作成



近隣小中学生を対象とした
防災施設勉強会

震災に備えた職員の対応力向上の取り組み

木場公園では、発災に備え、防災無線使用訓練や AED 訓練のほか、様々な時間帯（早朝、日中、夜間）を想定した職員の震災対応訓練を実施しています。



応急手当普及員や上級救命技能認定の有資格職員による応急救護講習



発災時に備えた
週1回の防災
無線通信訓練



夜間の訓練



災害対策備品を防災保管庫にとりまとめ、サービスセンターに備え付けています

防災士などの有資格者の配置

発災時の安全確保に向けて、防災士の計画的な配置をはじめとして、職員の救命救急講習や AED 取扱い講習の推進を図っています。



防災士資格を有する職員が公園協会一次参集者訓練時、木場公園の防災施設の機能や操作方法を指導。

防災施設の定期点検

いざという時に、公園にある様々な防災施設（設備）の機能を十分に発揮できるよう、定期的な園内の防災施設（設備）点検を実施しています。



マンホール型災害用トイレの点検

知っていますか？ 「自助」「共助」「公助」

「自助」：災害時、自分自身や家族の身を守ること
「共助」：地域の人々など、人と人が共に助け合い、救護活動等を行うこと
「公助」：自治体や、警察・消防・自衛隊などの公的機関が災害支援活動を行うこと

ほく、とむすけ。
ほくの名前は、
共助からきているんだよ



防災関連パンフレットの配布

園内の防災関連施設の紹介や情報発信を目的として、公園ごとの「わたしたちの防災力」を配布しています。また、防災意識啓発の一環として、「防災公園ハンドブック」を作成しています。

